

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成 24 年 4 月 26 日 (2012.4.26)

【公表番号】特表 2011-530008 (P2011-530008A)

【公表日】平成 23 年 12 月 15 日 (2011.12.15)

【年通号数】公開・登録公報 2011-050

【出願番号】特願 2011-521444 (P2011-521444)

【国際特許分類】

C 2 3 C 4/08 (2006.01)

F 1 6 C 33/06 (2006.01)

F 1 6 C 33/10 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 4/08

F 1 6 C 33/06

F 1 6 C 33/10 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 3 月 8 日 (2012.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

Ti、Co、Cr、Zr 又は Be から成る群から選択される少なくとも 2 つの添加物を含む銅系合金から形成された運転面コーティングを特徴とする、少なくとも 1 つの運転面を含む、燃焼エンジンのための滑り部品であって、前記合金は、0.1～4 質量%のベリリウム及び 0.1～0.8 質量%のチタンを含む、滑り部品。

【請求項 2】

前記滑り部品はピストンリングである、請求項 1 に記載の滑り部品。

【請求項 3】

Ti、Co、Cr、Zr 又は Be から成る群から選択される少なくとも 2 つの添加物を含む銅系合金を、滑り部品の運転面上に堆積させる工程を含む、燃焼エンジンのための滑り部品の製造方法であって、前記合金は、0.1～4 質量%のベリリウム及び 0.1～0.8 質量%のチタンを含む、方法。

【請求項 4】

前記堆積工程は溶射プロセスを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記溶射プロセスは高速酸素燃料溶射又はプラズマ溶射を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

コーティングを均質的に塗布する、請求項 3～5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

燃焼エンジン内の滑り部品の運転面のためのコーティングとしての、Ti、Co、Cr、Zr 又は Be から成る群から選択される少なくとも 2 つの添加物を含む銅系合金の使用であって、前記合金は、0.1～4 質量%のベリリウム及び 0.1～0.8 質量%のチタンを含む、使用。